

精華町平和祭典2024

令和6年9月7日(土)



平和映画の上映

参加無料

しまもりとう 『島守の塔』



命どう宝、生き抜け!



島守の塔



私、生きましたよ

鉄の暴風と言われた激しい空襲、艦砲射撃、上陸戦の絶望に追い込まれた沖縄戦。その中で「生きる!」と後世に一筋の命を託した2人の官僚と沖縄の人々の物語を映画化。

萩原聖人 村上淳

吉岡里帆 池間夏海 / 櫻木孝明 / 成田 滉 水橋研二 / 香川京子

監督:五十嵐匠 脚本:相田浩美 原案:伊藤の島守〜西島聖子(小説)〜(田村洋三(中公文庫))

音楽:坂野 大介 撮影:村松英樹 照明:山内英樹 美術:高橋あみん 衣装:鈴木光正 録音:池田善博、藤本和幸 監音:藤川泰次 編集:空海庵 効果:野村浩一

吉響効果:大河原浩 スクリプター:宮下こずみ 衣裳:大塚 潤 メイク:藤川 結子 助監督:宮崎 賢 製作担当:花山康夫

製作:映画『島守の塔』製作委員会(株式会社、株式会社、株式会社、株式会社、株式会社、株式会社、株式会社、株式会社、株式会社、株式会社)

©2022映画『島守の塔』製作委員会 制作:shimamori.com



監督:五十嵐 匠

出演:萩原 聖人 村上 淳 吉岡 里帆 他

配給/毎日新聞社 ポニーキャニオンエンタープライズ © 2022映画『島守の塔』製作委員会

場所

けいはんなプラザ

京都府立けいはんなホール「メインホール」

事前申込が必要です

上映時間

1回目

10時30分
～12時40分

2回目

14時00分
～16時10分

3回目

17時30分
～19時40分

(開場時間は各回上映時間の30分前です。)

申込期間

令和6年
7月19日(金)
～8月14日(水)
(当日消印有効)

対象者

町内在住の方に限ります。

募集人数

各回200名(3回目のみ100名) ※申込み多数の場合は抽選

申込方法

インターネットまたは往復はがきによりお申し込みください。
いずれの場合も、代表者を含み、最大2名まで申込可能です。

☆インターネットの場合☆

- ・精華町ホームページ
⇒イベント情報
- ・右の二次元コードより



☆往復はがきの場合☆

- ①催し名「平和祭典映画上映会」
- ②参加希望回(第1希望,第2希望)
- ③代表者氏名(ふりがな)
- ④代表者の住所

- ⑤代表者の電話番号
- ⑥代表者を含めた参加希望人数(最大2名まで)

①～⑥を往信裏面に記載し申込先へ



平和映画上映「島守の塔」のストーリー

日本が総力戦へと突っ込んでいった沖縄戦末期、本土より派遣された2人の内務官僚がいた。兵庫県出身の知事・島田叡氏と栃木県出身の警察部長・荒井退造氏である。島田氏は、戦中最後の沖縄県知事として沖縄に赴任する。戦禍が激しくなるにつれ、自分が県政のトップとして軍の論理を優先し、住民保護とは相反する戦意高揚へと向かわせていることに苦悩する。そして多くの住民の犠牲を目の当たりにした島田氏は「県民の命を守ることこそが自らの使命である」と決意する。警察部長の荒井氏もまた島田氏と行動を共にし、職務を超え県民の命を守ろうと努力する。2人は、それぞれ重い十字架を背負いながらも、戦争末期、戦禍が激しくなる中、必死に県民の疎開に尽力し多くの沖縄県民を救っていった。一億総玉砕が叫ばれる中、敗走しながらも、島田氏は叫んだ。「命どう宝、生き抜け！」と。

映画「島守の塔」は、第二次世界大戦の末期、長期にわたる日本国内最大の地上戦があった沖縄を舞台に、軍の圧力に屈しながらも苦悩し県民の命を守り抜こうとした島田氏と荒井氏、そして沖縄戦で戦火に翻弄されながらも必死に生きる沖縄県民、それぞれの生きる姿を描く映画である。

その他

けいはんな映画劇場の正規料金の一般：1,100円、小中学生・60歳以上：800円、

ぷらZ Oメール割引クーポンご提示の方：800円でご鑑賞いただけます。

なお、けいはんなプラザでは9月6日(金)も映画上映が行われます。

※【その他】に関する内容については、(株)けいはんな(95-5115)までお問い合わせください。



ドキュメンタリービデオの上映

平和啓発のドキュメンタリービデオを上映します。

8月13日(火)～8月21日(水)
精華町役場2階 図書館前交流スペース

パネルの展示

戦中の生活を伝える写真パネルを展示します。

8月13日(火)～8月21日(水)
精華町役場2階 図書館前交流スペース

9月7日(土)
けいはんなプラザ内

戦争体験談文集の展示

精華町と精華町教育委員会が、被災体験や軍人経験などを持っておられる方にインタビューして作成した戦争体験談文集を展示します。

8月13日(火)～8月21日(水)
精華町役場2階 図書館前交流スペース

9月7日(土)
けいはんなプラザ内

平和学習資料の展示

平和学習を目的の一つとして、修学旅行を実施した町立中学校の平和学習資料を展示します。

8月13日(火)～8月21日(水)
精華町役場2階 図書館前交流スペース

9月7日(土)
けいはんなプラザ内

9月7日(土) けいはんなプラザ内

折鶴コーナー

折り紙で鶴を折るコーナーを設置します。
平和への祈りを込めて折鶴を折りましょう。

※8月17日(土)・18日(日)は
上映や展示を行いません。

～主催者メッセージ～

今日、世界各地ではロシアによるウクライナへの軍事侵攻や中東・ガザでの武力衝突など、武力紛争や戦争が絶え間なく起こり、人類の生存の大きな脅威となっています。戦争は人の命を奪うだけでなく、残された者にも消すことのできない深い傷と悲しみを残します。精華町平和祭典実行委員会では、昭和62年に精華町議会で決議された「精華町非核・平和都市宣言」の理念に基づき、戦争の悲惨さや平和の尊さを伝える取り組みを続けてきました。平和祭典2024にぜひ足をお運びいただき、平和について考える機会としてご活用いただけましたら幸いです。

【お申込み・お問合せ先】

〒619-0285 京都府相楽郡精華町大字南稲八妻小字北尻70 精華町平和祭典実行委員会(事務局:精華町自治振興課内)

TEL: 0774-95-1934 FAX: 0774-93-2233 E-mail: jichi@town.seika.lg.jp